



■Topics

宮崎市におけるグリーンスローモビリティを活用した 公民連携によるまちづくり【宮崎市都市整備部まちづくり課】

事業実施の背景

宮崎市は、宮崎県の県庁所在地で、人口は約40万人(令和5年4月1日)です。

宮崎市の中心市街地は、平成17年に宮崎駅から車で約10分の郊外に九州最大級の大型商業施設が進出して以後、求心力が停滞し、宮崎市としても中心市街地の活性化を市の重点施策として位置づけ、様々な施策に取り組んできましたが、抜本的な解決とは至らない状況が続いていました。こうした中、宮崎駅前に大型複合商業施設(アミュプラザみやざき)の建設が決定し、宮崎市では、アミュプラザみやざきの開業に合わせて、駅前に新たに生まれるにぎわいを街中に波及させる手段として、令和2年11月からグリーンスローモビリティ(愛称:「ぐるっぴー」)の本格運行を開始しています。

新型コロナウイルスを踏まえた取り組み

運行開始直後から新型コロナウイルスの影響を受ける状況となりました。度重なる緊急事態宣言発出等による来街者の減少に伴って、「ぐるっぴー」の利用者数が低迷し、運賃収入の減少から、運行維持費不足による運行の存続が危惧される状況に陥ったため、運営基盤の強化や持続可能なスキームづくりに取り組みました。

令和3年度からは事業実施体制を見直し、宮崎市まちなかグリスロ運行協議会(運行主体)に宮崎市が新たに事務局として参画し、運行事業者に運行を委託し(運行管理、運賃徴収)、宮崎市は車両貸与(無償)と運行委託費を補助する形での再スタートを図りました(ただし、新型コロナウイルスの緊急事態宣言発出時等は、支出を抑える観点から運休の措置を実施)。

「ぐるっぴー」の現在の利用状況

宮崎県内一の中心市街地を12分間隔でぐるぐると回遊する特性を積極的に活用するとともに、企業との連携(運営サポーターの募集や、企業版ふるさと納税の積極的な活用)を図ることで、運行収支は改善しています。

今後もグリーンスローモビリティの運行ルートを中心に、「ゼロカーボン」や「ウォークブル」といったグリーンスローモビリティの利点を生かしたまちづくりを推進しています。



開業した大型複合商業施設(アミュプラザみやざき)前を走行する「ぐるっぴー」

【取組の詳細はこちらから】宮崎市提供資料

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/140-1sougoukoutsu.pdf>



■ 総合交通体系グループだより

■ 第44回 総合的交通基盤整備連絡会議 開催！

参加者
募集
(会場・Web)

主催：国土交通省 総合政策局 総務課

テーマ：デジタル技術を活用した地域交通の確保の取り組み

開催
日時

2023年10月24日(火) 13:00-15:00

開催
方法

ハイブリッド開催【中央合同庁舎3号館 / Zoom】

(会場：東京都千代田区霞が関2-1-3)

対象・
定員

地方公共団体の職員(1団体2名まで)
【会場】定員100名 【Zoom】定員300名

※会場案内・Zoomの接続
方法は、申込をされた方
に別途お知らせします

プログラム (※講演の詳細は次のページをご覧ください。)

- 主催者挨拶
- 主催者より問題提起
- 基調講演

講演①「地域交通のリ・デザイン
ー デジタル技術をどう受け止めるか」
福島大学/前橋工科大学 吉田 樹 准教授
講演②「地域公共交通を育てる地方都市での戦略」
福島大学 村上 早紀子 准教授



吉田 樹



村上 早紀子

- 事例紹介

講演③「公共交通におけるキャッシュレス化推進の
取組について」
長野県上田市 交通政策課 市川 章弘 氏
講演④「AI 予約配車システムを活用したフルデマンド交通
の事例紹介」
岡山県久米南町 総務企画課 大家 健吾 氏



市川 章弘



大家 健吾

- 質疑(パネルディスカッション)
- 総評

ご参加は、こちらの URL よりお申し込みください！

<https://forms.office.com/r/f9Mv4qq68s>



申込
期限

2023年10月10日(火) ※定員になり次第締め切らせていただきます。

【お問い合わせ先】

国土交通省 総合政策局 総務課(総合交通体系) 担当:島川
電話:03-5253-8111(内線53113)

講演内容

※講演テーマ・内容等が変更となる場合があります。

講演 1

福島大学 教育研究院 准教授(経済経営学類担当)
前橋工科大学 学術研究院 特任准教授(加アポ° イトメト)
吉田 樹

「地域交通のリ・デザイン — デジタル技術をどう受け止めるか」

担い手不足に直面した地域交通の持続性をどう確保すればよいのか。デジタル技術を活用して地域交通をリ・デザイン(再設計)するために求められる考え方について、事例も交えて講演する。



吉田 樹(よしだ いつき)
首都大学東京助教等を経て、2013年4月に福島大学経済経営学類へ着任。2023年4月から加アポ° イトメトで前橋工科大学にも所属。専門は地域交通政策。各地の公共交通政策に携わり「現場での実践」に基づく理論構築に努める。

講演 2

福島大学 経済経営学類 准教授
村上 早紀子

「地域公共交通を育てる地方都市での戦略」

地方都市では交通空白地域が増大する中、住民の様々な「声」が聞かれるが、移動支援のための様々な試みも展開されており、新たな需要創出に至っている。東北地方の現場にフォーカスした事例から、今後の展開および課題に関して講演する。



村上 早紀子(むらかみ さきこ)
2017年3月弘前大学大学院地域社会研究科博士後期課程修了、2019年4月より現職。専門は地域経営、都市・地域計画。地域公共交通東北仕事人ほか。博士(学術)。

講演 3

長野県上田市 都市建設部交通政策課
市川 章弘

「公共交通におけるキャッシュレス化推進の取組 について」

上田市は「公共交通キャッシュレス化推進プロジェクト」を展開中であり、初期費用を抑える中で導入が実現したQRコード決済システムの内容や、バス・鉄道の現在位置情報の提供、商業振興策への横展開による、地域の課題解決が期待できる各種取組について紹介する。



市川 章弘(いちかわ あきひろ)
長野県長野市出身。大学卒業後、1997年4月上田市役所入庁。森林整備、行政改革、議会等の業務を経験し、2020年4月から公共交通を担当。

講演 4

岡山県久米南町 総務企画課
大家 健吾

「AI 予約配車システムを活用したフルデマンド交通の事例紹介」

高齢化の進む中山間地において「住民の足」となる公共交通が求められている。利用者の利便性を確保しながら運行費用は抑える、この課題を解決するために、AI 予約配車システムを導入した取組を紹介する。



大家 健吾(おおや けんご)
久米南町出身。大学卒業後、民間企業に勤務。2004年4月久米南町役場入庁。2022年4月から公共交通を担当。

■「地域公共交通コーディネーター・プロデューサー養成プロジェクト」とキックオフイベント(10月6日)のご案内

お申し込み
受付中

全国各地の地域公共交通に関わる研究者が集結して、現場で地域公共交通改善に取り組める人材を養成するプロジェクトが始まりました(代表:加藤博和 名古屋大教授)。

次年度以降の本格実施を目指し、本年度は試行的に3種類のプログラム(リレーレクチャー、フィールドスタディ、ディスカッションサロン)を実施します。各プログラムについて所定の回数に参加し、効果測定もしくはレポート提出を経て、受講証明書を発行する予定です。

地域交通の実務に関わる地方公共団体、交通事業者、コンサルタント等のみなさま、地域公共交通の各種協議会への関わり方にお困りごとのある先生方、地域公共交通のコーディネートやプロデューサーに関わってみたい方など、ぜひご参加ください。

■プログラム内容等の詳細:

<http://orient.genv.nagoya-u.ac.jp/kyoso.htm>

■リレーレクチャー開催日程:

第1回 10月16日(月) 18:00~21:10

第2回 11月7日(火) 18:00~21:10

第3回 11月21日(火) 18:00~21:10

第4回 12月1日(金) 18:00~21:10

第5回 12月15日(金) 18:00~21:10

第6回 12月19日(火) 18:00~21:10 ※最終回

※フィールドスタディ、ディスカッションサロンの開催日は未定です。決まり次第 WEB サイト等でご案内します。

開催場所:名古屋大学東山キャンパス(オンライン受講も可)

■参加のお申し込みはこちらから:

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScSRvDAXZoYo9QpyLVAuSN4b4Y579xd05q5yNbrxgBHa5KWSg/viewform?usp=sf_link

なお、プロジェクトの実施のキックオフとして、以下のセミナーを開催します。

「地域公共交通コーディネーター・プロデューサー養成プロジェクト」キックオフイベント

■日時:2023年10月6日(金)16:00~17:30(交流会 18:30~)

■会場:名古屋大学東山キャンパス 理学南館 坂田・平田ホール

YouTubeにてオンラインでの同時配信も行います。

■参加費:無料

■参加のお申し込みはこちらから(Piatix): <https://peatix.com/event/3685995/>

(※キックオフイベントへのご参加は、プロジェクトへのご参加とは別にお申し込みください)

本プロジェクトは、国土交通省 2023 年度地域交通共創モデル実証プロジェクトに「法定協議会を活用できる地域共創コーディネーター育成事業」として採択されたものです。

実施主体:国立大学法人東海国立大学機構 名古屋大学 大学院環境学研究科

附属持続的共発展教育研究センター 地域戦略研究室(加藤博和研究室)

後 援:(一社)日本民営鉄道協会、(公社)日本バス協会、(一社)日本旅客船協会、

(一社)全国ハイヤー・タクシー連合会

【お問合せ先】

名古屋大学 大学院環境学研究科 地域戦略研究室

E-mail: kyoso_lecture@urban.env.nagoya-u.ac.jp ※(at)を@に変えてお送りください

■Information

▶ 総合交通メールマガジンへのご意見をお寄せ下さい！

本メールマガジンでは、読者の皆様からのご意見・ご要望を踏まえ、内容の充実を図りたいと考えています。誌面の感想、取り上げて欲しいテーマなどがございましたら、下記までご連絡ください。

▶ 地域の取り組み・イベント案内 募集中！

当課では、**総合的な交通施策の取組**について情報提供頂ける自治体等を募集しています。**地域の交通拠点の形成・再編による地域交通の維持・活性化の取組**などを本メールマガジンで紹介し、ノウハウ等の情報共有ができればと考えております。自薦・他薦は問いませんので、お気軽にお寄せ下さい。

また、**イベントや勉強会・講演会・セミナー**などにつきましても、当メールマガジンにてご案内させていただきます。主催者の方からでも、耳よりの情報でも構いません。是非お寄せください。

【ご意見・情報提供】 [hqt-soukou01\(at\)mlit.go.jp](mailto:hqt-soukou01(at)mlit.go.jp) ※(at)を@に変えてお送りください

■総合交通メールマガジンとは

総合交通メールマガジンは、**交通基盤整備や地域交通に関する最新の取り組み**を幅広く紹介することを目的として発行しているメールマガジンです。主な配信先は都道府県、市町村等の交通施策担当者です。当メールマガジンで紹介する記事は、執筆者が任意の協力のもとで作成したものであり、成果を広く共有する観点から、二次的利用も可能な形式で掲載しております。配信申込は以下からお願いいたします。

【配信申込】 以下を添えて、メールでお申し込みください。
(団体の場合)所属、氏名、電話番号、メールアドレス
(個人の場合)所属(職業)、氏名、電話番号、メールアドレス

【申込先】 国土交通省総合政策局総務課(総合交通担当) メールマガジン担当宛

E-mail: [hqt-soukou01\(at\)mlit.go.jp](mailto:hqt-soukou01(at)mlit.go.jp) ※(at)を@に変えてお送りください

TEL: 03-5253-8111(内線 53-113)

【バックナンバー】

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/seisakutokatsu_soukou tk 000005.html



また、当メールマガジン以外にも、**公共交通政策全般**について、国民の皆様に関心を持って頂くためのメールマガジンを配信しております。ご興味のある方は、以下より配信のご登録をお願いします。

【配信登録】

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/transport/sosei_transport tk 000039.html



※配信先の変更について

メールマガジンの受付窓口が変更になった行政機関等の方につきましては、配信先のご変更をお願いいたします。なお、様々な部署で楽しんで頂けるよう努めて参りますので、配信継続も歓迎しております。

【配信先の変更申請】 [hqt-soukou01\(at\)mlit.go.jp](mailto:hqt-soukou01(at)mlit.go.jp) ※(at)を@に変えてお送りください

【本メールマガジンについてのお問い合わせ先】

国土交通省 総合政策局 総務課(総合交通体系グループ) 担当:島川

TEL: 03-5253-8111(内線 53-113)

E-mail: [hqt-soukou01\(at\)mlit.go.jp](mailto:hqt-soukou01(at)mlit.go.jp) (※(at)→@)

総合交通体系 Web サイト: <http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/index.html>

